

SMILE

第2次田原市観光基本計画 アクションプラン

SMILE

第2次田原市観光基本計画 アクションプラン
田原市 産業振興部商工観光課

〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 電話 0531-23-3522
e-mail : syoko@city.tahara.aichi.jp HP : <http://www.city.tahara.aichi.jp>

渥美半島観光ビューロー HP : <https://www.taharakankou.gr.jp>
令和2年3月発行



SMILEの輪が広がる!

地域の素晴らしさに気付いた SMILE[♪]
 旅先の田原市で出会った SMILE[♪]
 思いがけない驚きや感動に思わず SMILE[♪]
 あまりに身近で、住んでいると気付かない
 しかし訪れた人には驚きと感動を与えるモノがある
 来て、見て、体感した
 SMILEの輪を広めるプロジェクトが始まります



地域を誇り人が輝く 観光によるまちづくり

観光振興は、地域が抱える課題を解決し、地域の暮らしを豊かにするための取組でなければなりません。観光の持つ力を使い、本市の観光産業だけでなく、農業や漁業、工業、商店街など地域全体の

経済を活性化させるとともに、ここに暮らす人々が地域を誇り輝くことで田原市に「住み続けたい」と思える、活力に満ちたまちを目指します。

計画期間

令和2～4年度(3か年)※以降3年ごとに見直し
 第2次田原市観光基本計画は令和2～11年度(10か年)

住んでよし =まちづくり

- 市民の地域愛・誇りの醸成
- 生きがい・生涯学習の創出
- 地域環境の保全・再生・向上
- 地域コミュニティの活性化

訪れてよし =産業振興

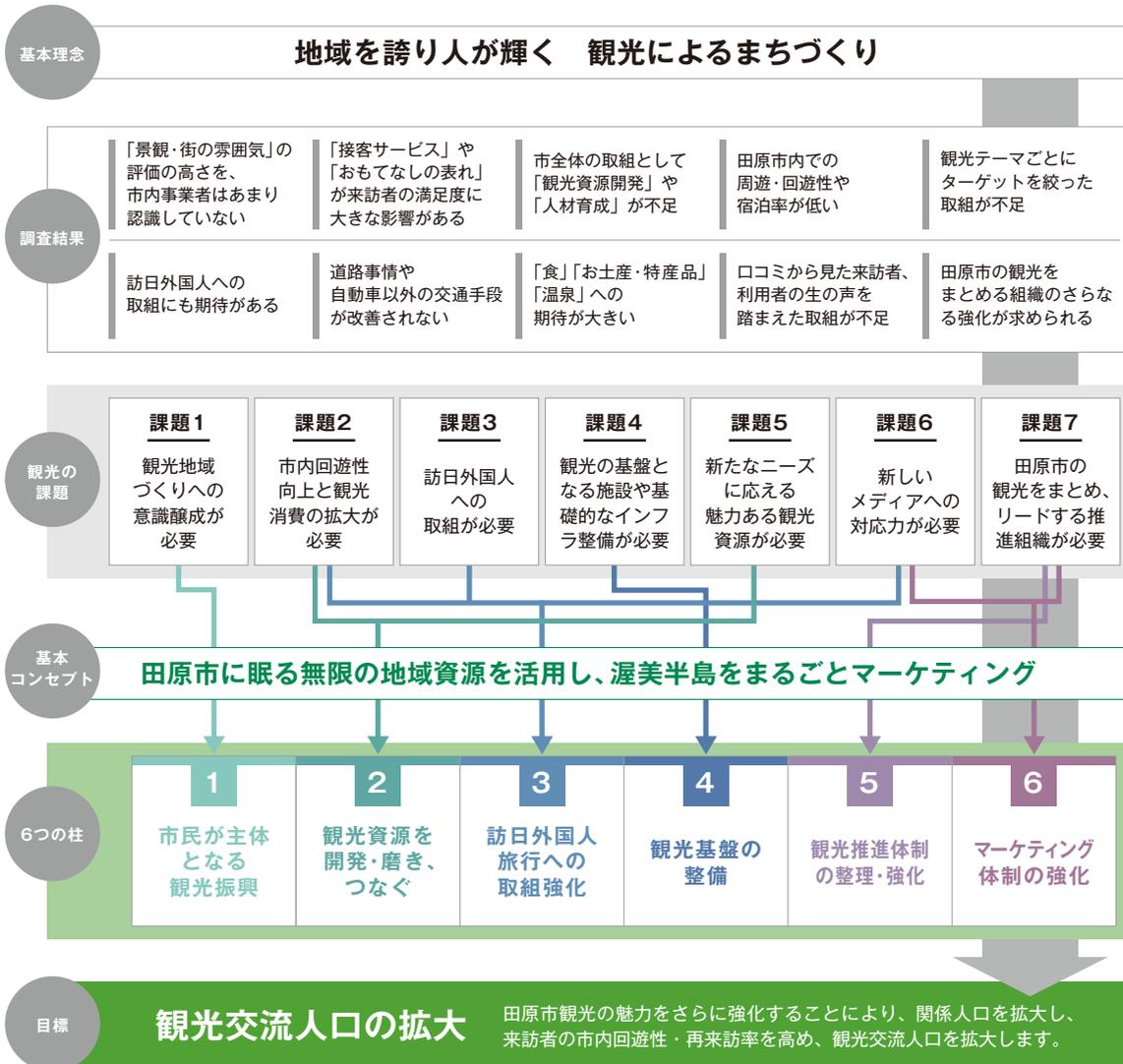
- 交流人口の拡大
- 観光の質の向上
- 消費額の拡大
- 関連事業者の所得の向上

田原市に眠る無限の地域資源を活用し、 渥美半島をまるごとマーケティング

渥美半島には、豊かな自然と景観、全国でも有数の農業を始めとする産業、サーフィンやサイクリング等のスポーツに適した環境、食や歴史など多様で数多くの地域資源があります。私たちがまだ気付いていない素敵なものもたくさん埋もれています。

そして何より素敵な人がたくさん働き、住んでいます。これらの資源を生かして、渥美半島を訪ねる多くの皆さんとの交流を通し、“地域を誇り人が輝く観光によるまちづくり”を進めます。

田原市の観光に対して、様々な施策を実施することにより課題を解決し、田原市の観光振興を図っていきます。実施する施策を6つの柱としてまとめます。



「私たちがSMILEの輪を広げます①～⑥」では、第2次田原市観光基本計画策定ワーキングの皆さんを始め、田原市内で観光に携わる皆さんのアイデアや計画等をご紹介します。



- ▶ **たはらの OHANA グループ** 農業 × 観光 10 頁
日本一の花の産地であることを生かして、花の素晴らしさを来訪者にも市民にも体験してもらいたい
- ▶ **じゃんだらりんグループ** 子どもたちに田原市の魅力を伝える 5 頁
田原市の子どもたちに自分たちの地域の素晴らしさを知ってもらいたい
- ▶ **チームワタナベ** テーマ別情報発信の強化 20 頁
テーマごとにつないだ田原市の地図を作って、渥美半島を巡ってもらいたい
- ▶ **工場グループ** 産業 × 観光 10 頁
花と企業と観光をつないで、素敵な渥美半島をめぐるツアーを作りたい
- ▶ **田原においでん会グループ** 観光ボランティアガイドの育成 5 頁
「渥美半島で思い出づくりコンシェルジュ」を生んで田原市に来たお客様にもっと喜んでもらいたい
田原市に泊ってもらって長く滞在してほしい
- ▶ **渥美半島ブランディンググループ** 美しく清潔な道路の整備 17 頁
まずは、田原市の道路を皆できれいにしたい
- ▶ **サーフタウン TAHARA グループ** サーフィン × 観光 10 頁
サーフィンを生かして、田原市を素敵なまちにしたい
- ▶ **たはらにDMOチーム** 観光推進体制の整理・強化 18 頁
田原市の観光を引っ張る組織を作りたい



1 6つの観光振興の柱と推進施策

市民が主体となる観光振興

観光の主演は「人」。私たち田原市民の全員が、温かく迎える「自分の地域や仕事について誇りを
「田原市を訪れる皆さんをおもてなしの気持ちで 持って語れる」ようになることを目指します。

成果指標

- ▶市民意識調査「観光の振興」の重要度**48.2%**(令和元年度)を**55%**以上(令和4年度)にする。
市民が主体となって観光を推進するようになれば、市民意識の「観光振興の重要度」が高くなります。

●実施主体 ※主体となる順で掲載

【行政】田原市、【団体】渥美半島観光ビューロー、経済団体、NPO 団体等、【事業者】市内事業者等、【市民】田原市民

(1) 市民の観光客受入れ機運の醸成

誰でも参画可能な観光分野の講座の開催

具体的なアクション	▶観光まちづくり実践塾を開催 ▶出前観光教室(小・中学生等向け)を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 団体
-----------	--	------	---

(2) 学校教育への対応強化(田原市の観光事業への意識向上)

市内の保育園や小学校等において田原市の魅力を伝える体験プログラムの実施

具体的なアクション	▶たはら巡り~な等を活用し、市内の保育園児・小学生等向けに田原市の魅力を伝える体験プログラムを実施 ※たはら巡り~なについては、10頁を参照	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	--	------	--

(3) 市民参加による観光活動(市民参加促進)

1. 市民提案企画の活用・協働

具体的なアクション	▶田原市観光事業者等提案事業を募集、補助 ▶市民、事業者、団体、行政の協働による観光企画の実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	--	------	--

2. 市民観光ボランティア募集・育成

具体的なアクション	▶観光ボランティアガイド育成講座を実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	---------------------	------	--

3. 「たはら巡り~な」の体験プログラム主催者の募集・育成

具体的なアクション	▶たはら巡り~なの体験プログラム主催者を募集・実施し、研修会を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	-----------------------------------	------	--

(4) 市民による観光交流の実現(観光交流促進)

1. 観光関連のセミナーや「たはら巡り~な」等で集まったメンバーでワーキングを実施

具体的なアクション	▶観光関連の市民や事業者を集め、ワーキング・交流会を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	------------------------------	------	--

2. 渥美半島観光ビューローと協働で関係事業者・団体等の観光交流会の開催

具体的なアクション	▶観光関連事業者や団体を集めた観光交流会を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	-------------------------	------	--



これからのSMILEは
私たちに任せてください

▶愛知県立福江高等学校の皆さん

第2次田原市観光基本計画アクションプランにたくさんのアイデアをいただきました。

※愛知県立福江高等学校普通科には、公立高校では全国でも珍しい観光ビジネスコースがあります。
平成30年度に新設されたばかりのこのコースでは将来の観光サービスを担う人材が育っています。

いただいたアイデアの一部

外国人向けホームステイ

訪日外国人に対して、菊農家やサーフィンをやっている人の家に1~2週間滞在して、一緒に農作業をしたり、サーフィンをしたりするホームステイプログラム。

どんぶり街道のどんぶりを自分で作る体験プログラム

どんぶり街道参加店で、実際にそのお店自慢のどんぶりをお店の人から教えてもらいながら自分で作るプログラム。

その他たくさんのアイデアをいただきました。

- 渥美半島1周サイクリングイベントの開催
- 地域の祭りに訪日外国人にも参加してもらう
- フォトロゲイニングイベントの開催
- ドライブスタンプラリー
- ペットと一緒に楽しめる渥美半島
- 渥美半島の釣り体験や漁業体験+魚を食べる
- 渥美半島の野菜や果物を収穫して、食べてみよう!



2 6つの観光振興の柱と推進施策 観光資源を開発・磨き、つなぐ

田原市にまだ眠る観光資源として生かされていない素晴らしい素材を発掘し、開発します。また、すでに活用されているものをさらに磨き、質を高めます。そうして新たに開発した資源や、磨き上げた資源を「渥美半島で元気になる」「渥美半島を食べつくす」

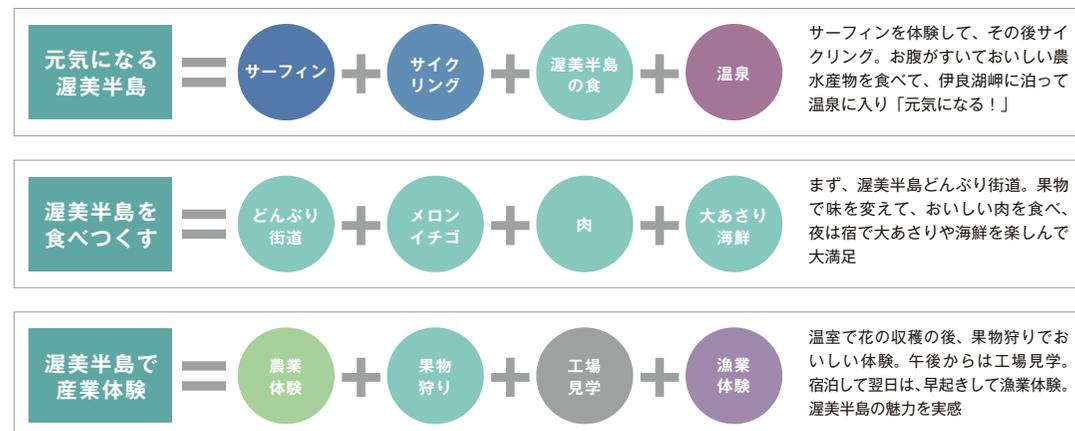
「渥美半島の花を満喫する」「渥美半島の産業を体験する」等のテーマや、歴史に基づくストーリーでつなぐ、田原市を訪れた皆さんの回遊性を向上させ、満足度向上や滞在時間の延長等につなげます。

成果指標

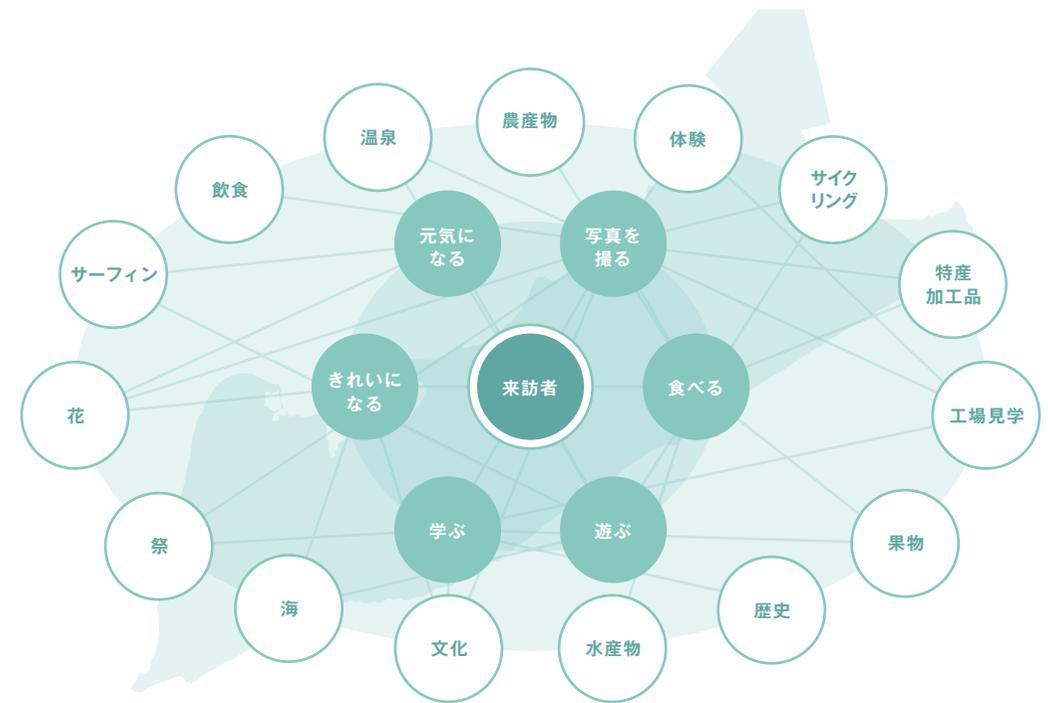
▶地域内の旅行業者により、温泉、サイクリング、サーフィン等の体験プログラム旅行商品が3年で**6つ以上**造成・販売される。



◆資源をテーマ・ストーリーでつなぐ（例）



◆テーマごとに観光素材をつないで、より豊かな旅行体験を提供する



1 観光資源を開発する | 新しく資源・仕組み等を作ります

(1) 温泉資源の開発、活用 *温泉：伊良湖温泉(仮称) 令和2年掘削開始。令和4年活用開始予定。

温泉資源の活用促進

具体的なアクション	▶「伊良湖温泉(仮称)」活用のための検討・研究会を継続して開催	実施主体	事業者	団体
-----------	---------------------------------	------	-----	----

(2) 市内のサイクルルートを活用した新たな自転車活用の仕組みづくり

1. 自転車を活用した市内観光資源間の回遊性向上のための仕組みづくり

具体的なアクション	▶自転車の観光活用のための検討・研修会を継続して開催	実施主体	行政	団体	事業者
-----------	----------------------------	------	----	----	-----

2. ナショナルサイクルルート制度の活用

具体的なアクション	▶渥美半島どんぶり街道との連携によるサイクリングイベントの開催や国内外へのPRを実施 ▶市内のサイクルルートとの連携強化を実施	実施主体	行政	団体	事業者
-----------	---	------	----	----	-----

(3) 街なか観光の推進

田原市街地、福江市街地の地域資源・景観を生かしたまち歩き型観光の推進

具体的なアクション	▶歴史・文化等を活用したまち歩き型観光の研究会を実施し、イベントを開催	実施主体	団体	市民	行政
-----------	-------------------------------------	------	----	----	----

(4) 新たな体験プログラムの開発

これまで観光資源として活用されていなかった市内の資源を体験プログラムとして活用

具体的なアクション	▶これまでに観光利用されていない新しい素材を活用し、たはら巡り~なのプログラムとして実施	実施主体	市民	事業者	団体	行政
-----------	--	------	----	-----	----	----

2 観光資源を磨く

既にある観光資源の質や魅力をさらに向上させます

(1) 伊良湖岬周辺観光整備(ソフト事業)

伊良湖岬灯台周辺から船を眺める魅力の活用

具体的なアクション	▶ 大型運搬船等や漁業等を解説するガイドを育成	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	-------------------------	------	--

(2) 地域資源を生かしたスポーツツーリズムの推進

田原市ならではのスポーツを活用した観光の振興

具体的なアクション	▶ スポーツツーリズムの受入環境を整備 ▶ イベントを継続開催、新規誘致 ▶ スポーツ合宿・トップアスリートを誘致	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	---	------	--

(3) お土産の強化

渥美半島たはらブランド認定品制度等を活用した田原市ならではの土産物の開発・販売強化

具体的なアクション	▶ 新しいお土産品の開発を支援	実施主体	<input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体
-----------	-----------------	------	--

見慣れた風景の魅力を再発見した SMILE

地域に誇りを持てる SMILE



訪れたいと思うストーリーがある

「何か × 何か」をつなぐことで

新たな価値が生まれる SMILE



3 観光資源をつなぐ

テーマやストーリーで観光資源をつなぎ、田原市を訪れた皆さんの回遊性を向上させ、満足度の向上や滞在時間の延長等につなげます。農業や工業等の産業も観光資源とつなぎ、観光に生かします。

(1) サーフィン × 観光の推進

サーフィンの観光活用の推進

具体的なアクション	▶ サーフィンの体験プログラムを増加させ、たはら巡り〜などで実施 ▶ サーファーが市内を周遊し観光する仕組み作りを研究	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	---	------	--

(2) 産業 × 観光の推進

自動車産業等、工業の観光活用(工場見学等)

具体的なアクション	▶ 工業に関連する体験プログラムをたはら巡り〜などで実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 市民
-----------	------------------------------	------	--

(3) 農業 × 観光の推進

花、野菜、果物等の豊富で高品質な農産物を生かした農業体験の増加

具体的なアクション	▶ 農業に関する体験プログラムを増加させ、たはら巡り〜などで実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	----------------------------------	------	--

(4) 食 × 観光の推進

「食」の渥美半島プロジェクト どんぶり街道、貝づくし渥美等の実施

具体的なアクション	▶ サイクリングイベント、温泉活用イベント等との連携によるPRを実施 ▶ PRイベント等を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	---	------	--

(5) 「観光体験博覧会 たはら巡り〜な」の推進

「たはら巡り〜な」の推進

具体的なアクション	▶ たはら巡り〜なを継続し、民間主体による開催を推進 ▶ 通年開催、当日参加可能なプログラムを実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	---	------	--

「4つのツーリズム」では、「2観光資源を開発・磨き、つなぐ(7~10頁)」の各施策を4つのツーリズムに分類し、より具体的なアクションを展開します。

体験型観光の推進

農業を始めとする産業、自然景観等、体験を通じて、渥美半島の魅力を来訪者に提供する体験型観光を推進します。

私たちのアクション (市民・事業者等)

観光体験博覧会「たはら巡り~な」プログラム主催者を増やし、仲間のつながりを強化します。

- それぞれが声掛けし、プログラム主催者の仲間を増やします。
- 渥美半島の魅力を掘り起こし、お互いアドバイスしながら体験プログラムを磨き上げます。
- 宿泊事業者と連携し、ナイト体験プログラム、チェックアウト後の体験プログラム等を作ります。

市・観光関連団体のアクション

- 研修や情報交換会などを開催して、体験プログラムの改善や仲間づくり等、プログラム主催者を支援します。
- WEBサイトや、パンフレット等のPRツールを強化します。
- 周遊特典等を磨き上げ、体験プログラム参加者を市内周遊へ誘導し、回遊性の向上につなげます。



サイクルツーリズムの推進

太平洋岸自転車道を活用し、他地域との連携を推進し、それぞれが持つ地域資源をつなぐサイクルツーリズムを推進します。

私たちのアクション (市民・事業者等)

- 日本中のサイクリストが安心して来訪できる受入体制を整備・充実します。
- サイクルサポーター制度により、休憩施設等の受入環境を整備します。
 - 宿泊施設におけるサイクリスト向けの環境整備や宿泊プラン造成を行います。
 - 地元サイクリストによるSNS等を活用した効果的な情報発信やサイクリスト同士をつなぐ仕組み作りを行います。

市・観光関連団体のアクション

- 日本各地のサイクルツーリズムを推進する地域との連携を図ります。
- 渥美半島菜の花浪漫街道を活用したルート等を設定します。
- 重点道の駅等の観光拠点において、サイクリストの受入環境を整備します。
- 渥美半島どんぶり街道との連携によるサイクリングイベントの開催や国内外へのPRを実施します。



ウェルネス・ツーリズムの推進

「伊良湖温泉(仮称)」を核に、地域の自然や食(農産物・水産物等)をつなぎ、渥美半島に来るともっと元気になるウェルネス・ツーリズムを推進します。

私たちのアクション (市民・事業者等)

伊良湖温泉(仮称)を事業に活用し、新しいアイデアで集客を図ります。

- 伊良湖温泉(仮称)活用のための検討・研究会を継続して開催します。
- 自施設で伊良湖温泉(仮称)を提供します。
- 温泉を活用した飲食メニューや温泉と農作物・水産物等を生かした新しいお土産を作ります。
- 来訪者や市民の癒しの場として、足湯を作ります。

スポーツツーリズムの推進

渥美半島の温暖な気候や自然環境を生かし、サーフィン、マラソン、駅伝等と観光を組み合わせた渥美半島でスポーツ旅を楽しむスポーツツーリズムを推進します。

私たちのアクション (市民・事業者等)

- 「渥美半島市民スポーツ応援団」でアスリートを応援します。
- 各種スポーツ大会に関心を持ち、選手やボランティアとして参加します。
 - 快適にスポーツができるように、清掃活動等の環境整備に参画します。

市・観光関連団体のアクション

- 「伊良湖温泉(仮称)」のブランドビルディングを図り、PRを実施し、各事業者の取組を後押しします。
- 伊良湖温泉(仮称)を活用した施設やお土産等を結ぶ仕組みを作ります。



市・観光関連団体のアクション

- スポーツ体験プログラムを整理し、提供します。(たはら巡り~な等)
- 来訪者と市民と一緒に楽しめるスポーツ大会・イベントを開催します。
- 既存のものを継続開催するほか、宿泊と連動できるイベントを誘致します。
- スポーツ合宿誘致を積極的に展開します。
- より快適に過ごせるよう、ハード・ソフトの受入環境を整備します。





伊良湖温泉(仮称)を活用して 地域経済の活性化を図ります

▶温泉資源活用検討会の皆さん

令和4年から利用が始まる伊良湖温泉(仮称)を活用して、宿泊施設での入浴はもちろん、足湯の活用や田原市の豊富な農産物、海産物と温泉を利用した料理や食品、サーフィンやサイクリングなどのスポーツ、素晴らしい自然景観などと組み合わせて渥美半島の新しい魅力を創り、地域経済の活性化を図ります。

※温泉資源活用検討会は、伊良湖温泉(仮称)の活用方法を検討するため、渥美商工会が中心となって令和元年度に5回開催されたものです。



サイクルツーリズムで渥美半島に たくさんの方のSMILEを作ります

▶田原市自転車活用推進協議会観光部会の皆さん

- 県や周辺自治体と連携して太平洋岸自転車道等の魅力ある観光資源と地域をつなぐルートの活用を推進します。
- サイクリストの受入環境の整備を進めます。
- サイクリストのタビマエ、タビナカ、タビアトの各段階に応じた情報発信を進めます。
- 地域全体でのサイクルツーリズム振興のため、多くの市民・事業者との連携を進めます。



渥美半島のSMILEを たくさんの方に体験してもらいます

▶たはら巡り~な 体験プログラム主催者の皆さん

【電照菊ナイトツアー 渡会理史さん談】

“たはら巡り~な”を通じて渥美半島に来てくれた人と交流して、「すごいね」とか「いいね」と言ってもらえると、とてもうれしくなります。自分たちの仕事や地域がちょっと誇らしくなります。私たち“たはら巡り~な”の体験プログラム主催者の多くは、観光産業とは直接関係がない人たちで

すが、観光まちづくりに関わる良い機会となっています。

渥美半島にはまだまだ素晴らしい体験プログラムの種がたくさん眠っていると思います。もっと仲間を増やして、たくさんの方の渥美半島の宝を知って、体験してもらいたいと願っています。田原市民の人にもたくさん参加してもらいたいです。

※「たはら巡り~な」は、平成30年10月から平成31年3月まで渥美半島を暮らす旅をコンセプトに、渥美半島ならではの40の体験メニューを集めて「第1回観光体験博覧会たはら巡り~な」として実施しました。第2回は、令和元年9月から令和2年3月を開催期間として48の体験メニューで実施しました。



菊農家 渡会理史さん





外国の文化に触れ
互いに理解し合える SMILE^{!!}
SNSなどを通じて
渥美半島の魅力を世界に
発信します

3 6つの観光振興の柱と推進施策 訪日外国人旅行への取組強化

田原市を訪れる訪日外国人の方はそれほど多くありません。だからこそ、新しい発想や方法で喜んでもらえる可能性があります。私たちらしいおもてなしを作っていきます。

成果指標 ▶市内外国人宿泊者数**5,077人**(平成30年度)を**10,000人**(令和3年度)にする。

(1) 訪日外国人受入環境の整備

市内各道の駅等での外国人観光案内所としての機能強化

具体的なアクション ▶道の駅関係者による外国人対応研究会を開催	実施主体	事業者	団体	行政
---------------------------------	------	-----	----	----

(2) 訪日外国人向け情報発信の強化

多言語版の観光パンフレットを作成

具体的なアクション ▶訪日外国人向け観光パンフレットを作成	実施主体	行政	団体	事業者
-------------------------------	------	----	----	-----

(3) 在住外国人を対象とした体験機会の増加

実習生や留学生等の在住外国人の観光体験による情報発信を推進

具体的なアクション ▶実習生・留学生等を対象としたモニターツアーを実施 ▶たはら巡り〜などで在住外国人が参加しやすい体験プログラムを実施	実施主体	団体	事業者	市民	行政
---	------	----	-----	----	----



渥美半島ならではの インバウンドを進めます

▶田原市観光まちづくり実践塾の皆さん

まだまだ外国人の来訪者は少ない田原市ですが、だからこそ大きなチャンスがあると考えます。

※田原市観光まちづくり実践塾は令和元年10月から令和2年1月まで全6回開催。
全国からインバウンド事業実践者を講師に招き、田原市内でインバウンド事業に取り組む皆さんが受講しました。

実践塾に参加した皆さんの アイデアの一例

- 伊勢湾フェリーを使って伊勢神宮に来ている訪日外国人を渥美半島に呼び込みたい
- サーフィンを英語で教えたい
- 渥美半島をしまなみ海道に負けないサイクリストの聖地にしたい
- 世界に名が知れたトヨタの田原工場を見学してもらいたい
- 田原鉱山に、洞窟宿を作りたい
- 古民家を借りて自分で改装して宿を作っていきたい
- 田原市の素晴らしい山は屋久島に似ているところも多いため、有償のガイドツアーをしていきたい



令和元年
田原市
～5名の専門家が直伝～
観光まちづくり実践塾
受講無料

田原市でもできる!!
訪日外国人事業を考えよう!

令和元年
10月10日(木)開講

田原市でもできる訪日外国人事業をテーマに、日本各地で活躍する実践者などを講師にお招きし、ゼミ形式で開催します。
今はまだ何もしてなくてもOK。訪日外国人事業(インバウンド)に興味をお持ちの方、ぜひご参加ください。 ※1講座への参加は無料!

【申込み・問合せ】
田原市商工観光課
TEL:0531-23-3522
FAX:0531-22-3817
Email:ryyako@city.nohara.aichi.jp

※詳しくは裏面をご覧ください。

4 6つの観光振興の柱と推進施策 観光基盤の整備

私たちは、美しい街並みや道路、観光施設そしてトイレ、親切な案内所、ほっと一息できる休憩所等を整備することがおもてなしの第一歩だと考えています。私たちは一丸となって整備に取り組めます。

成果指標 ▶インターネットによる田原市再来訪意向 **70.4%** (令和元年度)を **80%** (令和4年度)にする

(1) サイクリング、ウォーキングのための環境整備

ナショナルサイクルルート制度に適した受入環境の整備

具体的なアクション	▶道の駅等へ自転車修理キット・ロッカーを設置、着替えスペース確保を実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	-------------------------------------	------	--

(2) 交通利便性の向上

レンタサイクルの充実

具体的なアクション	▶レンタサイクルを活用した周遊マップを作成	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	-----------------------	------	--

(3) 観光拠点の整備

1. 渥美半島菜の花浪漫街道にある重点道の駅等の観光拠点としての機能の強化

具体的なアクション	▶サイクリスト受入環境を整備 ▶たはら巡り～な等の体験型観光の情報発信を実施 ▶JNTO登録等によるインバウンド対応の実施 ▶日本風景街道大学菜の花田原キャンパス開催により、道の駅と日本風景街道の連携を促進	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体
-----------	---	------	--

2. 芦ヶ池農業公園サンテバルクたはらの観光拠点としての機能の強化

具体的なアクション	▶体験教室・収穫体験を充実 ▶近隣施設との交流連携を実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体
-----------	------------------------------	------	--

美しい海岸線で風をきる
疾走感に SMILE
訪れた人も、そこに住む人も
ゆっくりウォーキングすることで
発見する SMILE
さらなる観光基盤整備の充実を進めます

5 6つの観光振興の柱と推進施策 観光推進体制の整理・強化

訪れた皆さんが、田原市のファンになるためには、私たちが一体となっておもてなしをする必要があります。観光に直接関わる事業者はもちろん、市民や団体、行政が一体となって「地域を誇り人が輝く観光によるまちづくり」の推進に取り組めるよう、現在の体制をしっかりと検証した上で、推進体制の整理と強化を行います。

成果指標 ▶渥美半島観光ビューローと市を中心に、観光事業者・団体等が参画する協働推進体制確立のための研究会を **3年間継続**して開催する

(1) 官民一体となった協働推進体制の検証・確立

官民一体となった協働推進体制の検証・確立

具体的なアクション	▶渥美半島観光ビューローと市を中心に、観光事業者・団体等が参画する研究会を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	---	------	--

(2) 行政と渥美半島観光ビューローの役割の明確化

1. 行政と渥美半島観光ビューローの役割の明確化

具体的なアクション	▶渥美半島観光ビューローと市で役割分担について協議を実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 事業者
-----------	------------------------------	------	--

2. 基盤強化のための渥美半島観光ビューローの法人化、DMO化等の検討

具体的なアクション	▶渥美半島観光ビューローの法人化、DMO化の研究・検討会を開催	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	---------------------------------	------	---

(3) 観光事業者間の情報共有機会の創出

観光事業者間の情報共有機会の創出

具体的なアクション	▶たはら巡り～な交流会等、既存の会の有効活用を含め、観光事業者間の情報共有機会を創出	実施主体	<input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> 行政
-----------	--	------	--

地域を誇り人が輝く
子ども、孫の世代につづく SMILE
渥美半島に生まれて本当によかったと
思えるまちづくりを進めます



さまざまに表情をかえる 美しい風景、観光資源にあふれた 田原市の魅力を再発見



体験した感動を伝えたい
伝わることで共感が広がる SMILE
豊かな観光資源を
積極的に発信していきます

6 マーケティング体制の強化

どんなに素晴らしい観光地域づくりができたとしても、それを知らなければ訪問してくれません。認知度向上のための情報発信は重要ですが、マーケットエリアやターゲット層を意識し、観光客が求める情報を適切な方法で届けなければ十分な効

果は期待できません。観光客のニーズを常に正しく見定めてから、地域の様々な魅力に合った多様な集客方法を開発し、適確で適正な集客につなげることを目指します。

成果指標

▶インターネットによる田原市非来訪者の田原市観光資源認知度**17.73%**(令和元年度)を**30%**(令和4年度)にする。 ※市内20か所の認知度平均値

情報発信・PRの強化

1. SNS等最新の情報収集・発信ツールの積極的な活用

具体的なアクション	▶既存のキャベゾウSNS (Instagram、Twitter、Facebook) 等を始め、最新ツールを積極的に活用し情報を発信	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> 市民	<input type="checkbox"/> 事業者	<input type="checkbox"/> 行政
-----------	---	------	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------

2. 各種メディアへの広報活動の強化

具体的なアクション	▶SNSを含む、テレビ・ラジオ・新聞などメディアごとの特色を生かした広報活動を実施	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> 事業者	<input type="checkbox"/> 行政
-----------	---	------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------

3. サーフィン、自転車、温泉、食、体験等テーマ別の情報発信の強化

具体的なアクション	▶渥美半島観光ビューローHPにおいて、テーマごとに情報を掲載	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> 事業者	<input type="checkbox"/> 市民	<input type="checkbox"/> 行政
-----------	--------------------------------	------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------

4. 旅行業者への情報発信・営業活動の強化

具体的なアクション	▶広域組織との連携による営業活動を継続実施 ▶渥美半島観光ビューロー及び会員と行政の連携による営業活動を強化	実施主体	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> 事業者	<input type="checkbox"/> 行政
-----------	--	------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------



◆写真提供：チーム#つながるつたえる



SMILEの輪がつながる!

あまりに身近で、住んでいると気付かない
 しかし訪れた人には驚きと感動を与えるモノがある
 来て、見て、体感した SMILETM
 私たちと田原市を訪れた皆さんの交流を通じてSMILEの輪をつなげます

第2次田原市観光基本計画アクションプランは3年間の実行を経て
 成果を検証し、さらに次へとつなげSMILEを広げていきます